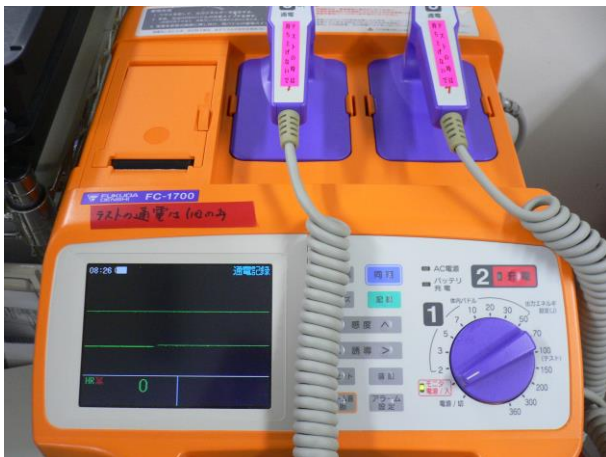


## 除細動器と AED

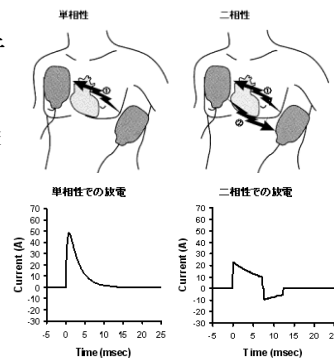
<https://l-hospitalier.github.io>

2017. 9

H16.7 厚労省医政局長発各都道府県知事あて連絡。①AED を用いた除細動の医行為該当性「医師でないものが反復継続する意思を持って行えば・・・違反」の文は看護師、救急救命士を対象とした連絡と思われる。②非医療従事者による AED 使用。 医師法違反とならないための 4 条件 ①**医師が見つからないこと** ②対象者が**意識、呼吸がないこと** ③**AED 講習を受けていること** ④**AED が薬事法承認済みであること**。 病院内では①が該当する場合は医療法違反の疑いが強い。 除細動器



の出番はない。 当院の除細動器は単相性(一方向に電流が流れる)なので体外からの除細動は 300J (W・s) 以上のエネルギーを必要とする。 二相性のもの(一回の除細動波形で極性が反転する)では半分のエネルギーで足りるとされる。



**【使い方】** まず右下の青いダイヤルをモニターにする  
とパドルを電極とする心電

計として作動し ECG が見える。 心室細動波形を確認 ①**360J にセット**、  
ついで ②**充電ボタン**を押す。充電が完了すれば、ピツピツとアラーム音が鳴り始めるので、電極パドルに導電ゼリーを塗って、心臓を挟むよう

に当て、パドルの前方についている ③**通電ボタンを両手同時に**押す。

**【除細動の基本は早期除細動】** AED の電極を取り出して張り付け、解析結果を待って、AED がエネルギーを 250→ 300→ 360 と上昇させながら除細動を繰り返す間に、**脳は確実に破壊**が進行する(まだ心臓のほうがもつ)。 まずモニター・モードで心電図を確認→除細動をできるだけ早く行う。

看護師の場合、医師を呼んでモニターモードで細動波形を見せ、慣れていない医師の場合は、除細動の指示を口頭でもらうのが良いと思います。 刑法上の「緊急避難」が該当する可能性あり。